



— 淡路の情報いっぱい!生活創造しんぶん —

月刊

# ポケットあわじ

## 私流読書空間



VOL.251

もくじ

P1 南あわじ市立図書館 P2 津名図書館・子ども図書館① P3 洲本市図書館・子ども図書館② P4 えるる図書館・草道家① P5 北淡公民館図書室・草道家② P6 淡路文化会館・淡路県民局からのお知らせ・淡路島くうみ協会からのお知らせ P7,8 淡路の文化活動・イベント情報

南あわじ市には南あわじ市立図書館（福良）、広田公民館、中央公民館、湊地区公民館と、1館3室の図書館（室）があります。今回訪れたのは市立図書館。テレビやパソコン、スマホ、ゲーム機が優先され、読書をしなくても必要な知識が得られ、時間が過ぎせる今日。図書館はどのような役割や課題があるのかお聞きしました。コロナ感染症により様々な取り組みが中断したのは他市の公立図書館と同じですが、活字離れを防ごうと取り組んでいる事、たくさん発見!!

♪～読書に集中できるBGMが流れる館内～♪



【おはなし会】  
毎週日曜日  
10:30～11:00

6月25日(日) 13:30～15:30【絵本専門士による親子でいっしょに読み聞かせの会】

おすすめ!

親子で「うちどく」やってみませんか?

学びと癒しの拠点づくり

### 南あわじ市立図書館

南あわじ市福良甲300 Tel. 0799-53-0234



うちどくコーナー



防災コーナー

南あわじ市の蔵書は一館三室で320、349冊



絵本いっぱい  
選んだよ♪



人気の畳スペース  
足伸ばせます!

2023年3月には松帆銅鐸にちなんだワークショップ「どうたくまつり」を開催。2023年6月25日には「絵本専門士による親子でいっしょに読み聞かせの会」を開催予定です。(南あわじ市民対象)おはなしの部屋では、「ピノキオの会」による「おはなし会」が毎週日曜日に開催されています。畳敷きの和室コーナーで静かに読書タイムを過ごすこともおすすめ。本が探しやすいようにと工夫された特集コーナーで目を引くのは災害コーナー。ハザードマップや防災ハンドブック。絵本から専門書まで豊富に並びます。そんな館内には読書がはかどるBGMが流れます。身体を動かしたくなったら「図書館前広場公園」へ。

さらに読書活動推進員の榎本周造さんにお聞きしました。今、南あわじ市が推進しているのは家族みんなで読書に取り組む「うちどく」その方法は?まず、ステップ1 うちどくの日を決めステップ2 その時間はテレビやスマホを消して家族で同じ本を読んだり、好きな本を読んで過ごす家族読書時間。ステップ3 そして好きな本を見つけに図書館へ。家庭でのコミュニケーションが増え、家族の絆も深まっていく「うちどく」始めてみませんか!!

(応援隊:村上紀代美、坂本厚子、川原雅代)

# 津名図書館

淡路市志筑新島5-4  
Tel 0799-62-2345

## 蔵書20万冊の魅力



Go to  
new library



ポケットあわじvol.251 2023年6月号

Page 2

応援隊取材記事・津名図書館  
・SAKIAこども図書室①

令和3年3月に新装オープンした津名図書館は、しづかホールや商店街、医療機関等に近く、バス停「しづかホール前」下車、徒歩1分の立地条件にあります。私が若いころからよく利用していた旧津名図書館は好きな本の棚もよく覚えていて自宅の本棚のようでした。しかし、新しい図書館は広すぎて圧倒される感じがしていました。必要な本を探すにも戸惑っていました。そんな時、窓口で相談すれば司書の方がパソコンで検索して用意してくださいました。慣れてくると検索機も使えるようになり、集めた書籍から関連を調べたりしています。そんな時大いに役立つのが、館内の広さです。大きなテーブル、窓際のカウンター席など、様々な閲覧席があります。

### おすすめは「あわじ出会いのみち」コーナー



自習スペースも充実



スタッフが親切です。

広い図書館で楽しい読書時間



本探しもらくらく～



ゆったりとした閲覧コーナー

入口の側のティーンズコーナーは読書や勉強のスペースとなっています。取材当日は日曜日でした。窓際には十数人、ティーンズコーナーにも十数人の学生さんが勉強していました。私は郷土史に興味があるので、10冊くらい集めた本をテーブルに広げて年代順や淡路の旧村ごとに並べたりして、歴史探偵気取りです。

「あわじ出会いのみち」は淡路に関連した多面的な図書が集められています。歴史関係の本は閉架庫に収納されることが多いのですが、それだけ貴重な書籍が多いということでしょう。必要な本は司書の方が出してくれます。「あわじ出会いのみち」のもう一つの楽しみは玄関の展示ギャラリーと関連した本のコーナーと地元の作家さんの作品展示です。展示作品は随時交換されますので楽しみです。

津名図書館に来ると、20万冊の本があると思うだけで好奇心無限大です。館内の空間が心を開かせてくれます。特に窓際のテーブルは私の大好きな閲覧席です。  
(応援隊：米田 静子)



展示も楽しみ



SAKIA (尾崎小学校跡)

子ども図書館  
KODOMONO

淡路市尾崎1798-3  
TEL 0799-70-9077

旧尾崎小学校跡サキアの一角に「こども図書館」があります。部屋の中は広くて本がいっぱいで、椅子の並べ形がちょっとした公園のようにベンチのように並べたり、円形のように並べていたり、遊び心いっぱい、部屋の真ん中に四角いトンネルのようなものを置きその内側に絨毯を敷き詰めてそのトンネルのなかで子ども達が寝っ転がって、本を読んでいた。まるで自宅で読書をしているようでした。ここでは自由な形で本を読み、目が疲れたら窓の外に目を向けてチョッと休憩してねと言っているような図書館でした。(P3下段へ)



KODOMONO





# 洲本市立 洲本図書館



洲本市在住  
「浅かなえ」さんのコーナー



「一度は行ってみたい図書館」

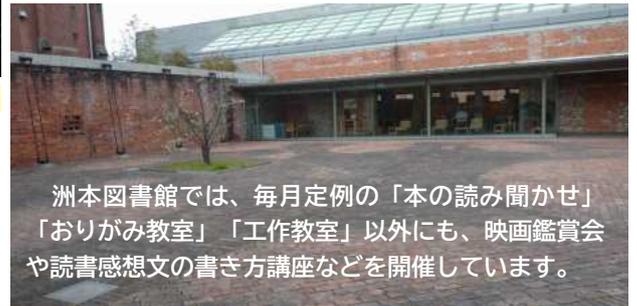
洲本市塩屋1丁目1番8号 TEL 0799-22-0712

開館時間10:00~18:00 休館日 月曜(月曜が祝日の場合は次の平日) 館内整理日

洲本図書館は、今年の9月に開館25周年を迎えます。建物は洲本市街地の中心にある旧紡績工場の赤レンガ建物を最大限に生かした造りになっています。赤レンガが敷き詰められた広い中庭、その周囲も紡績工場の建物に使われていた赤レンガです。全国各地の30を超える図書館を手がけた建築家・鬼頭梓さんの設計で、「一度は行ってみたい図書館」として名が挙がることも多い図書館です。

緑いっぱいの市民広場を抜け、玄関から館内に入ると、中庭に面して大きな窓が設けられとても明るく、レンガの壁に囲まれた広い空間でゆっくりと読書を楽しむことができます。蔵書も約24万冊と多く、通路も広くて本などがとても見やすく造られています。坂口祐希館長は「児童室が広くて充実しています。絵本などの表紙が見える平置き棚が、これだけ多い図書館は他にないそうです。」と話されていました。取材に行った日もたくさんの利用者が訪れており、目的の本や雑誌、新聞などそれぞれに楽しまれていました。

私も時々本を借りに行きますが、市内の便利なところにあって館内も広く、気持ちよく利用させてもらっています。赤レンガに包まれたこの素晴らしい図書館、皆さんもぜひ訪れてみませんか。(応援隊：田処 吉久)



洲本図書館では、毎月定例の「本の読み聞かせ」「おりがみ教室」「工作教室」以外にも、映画鑑賞会や読書感想文の書き方講座などを開催しています。



平置き棚が多いので  
絵本を選びやすいですね。



広くて充実した児童室



SAKIA (尾崎小学校跡)

子ども図書館 KODOMONO



家みたいに  
寝転がって  
本読めるよー

(P2下段より)「こども図書館」で、おながが空いてきましたら2メートル隣の「オサキ食堂カフェテラス」で一休み、お子様からご年配の方迄楽しめるメニューが揃っています。あわ神あわ姫「尾崎」バス停より徒歩約4分、誘導看板もありますよ。(応援隊：岡まさよ)



温かみのある木造の館内  
ゆったりとした開放的な癒し空間



展示スペース



# 洲本市立五色図書館 えるる図書館

洲本市五色町鮎原南谷59 TEL 0799-32-1693  
【開館時間】10:00~18:00 【休館日】水曜日(休日の場合は翌平日)

**えるる**  
子どもから高齢者まで  
幅広く、末永く(Long)愛され(Love)、  
知識や情報を得ることができるように



特集コーナー

私の推しの読書空間は、五色図書館の中にあります。五色石の丸みを表現した建物の外観、いぶし瓦の屋根、そして何より魅力的なのは温かみのある木造の館内。自然との共生を感じながら、ゆったりとした開放的な空間に癒されながら読書を楽しむことができます。

平成14年7月にオープンした五色図書館。愛称は『えるる五色』。小さな子どもから高齢者まで幅広く、末永く(Long)愛され(Love)、様々な知識や情報を得ることができるようにとの願いが込められています。頭文字の二つの「L」と「得る」を組み合わせた語感の良さから公募で選ばれました。

図書以外に目を引くのが、エントランスの壁面の下淵冷泉子画伯の大きな絵画。図書が並ぶ部屋の壁には子ども

たちの絵画や書の展示、奥のブラウジングコーナーでは、月替わりで地域の方の作品も展示されています。また、講座や研修なども開かれ多くの方が多目的に利用している五色図書館。近年図書館が果たす役割も昔とは随分変わってきているようです。木田留美館長は、「地方での人口減少が進む中、図書館へ人が集まり、地域活性化の拠点として活用してほしい。進化している図書館へ足を運んで。」と話していました。

他にも推しのポイントは、スタッフさんの親切丁寧な対応です。笑顔での出迎も私たち来館者にはうれしいサービス。癒しや出会いを求めて行ってみたくなる五色図書館です。

(応援隊：瀬戸 由美子)

## 草地家 なや図書館

南あわじ市倭文土井790 Tel. 080-7345-4895



古民家の納屋をリフォームした図書館

インテリアもステキ



【開館日時】毎週日曜日 10:30-16:00

南あわじ市と洲本市の境界に位置する倭文土井。森に囲まれた古民家を改装した一軒家の納屋に小さな私設図書館があります。

家主は草地さんご夫婦。きっかけは本が大好きな奥さんが家の周りが緑に囲まれ気持ちが良いので小さいお子さんを連れてお散歩したり本を読んだり、ゆったりとした時間を過ごしてくれればと、納屋を改装して図書館を始めました。本家の日本家屋は、一棟貸しの古民家民宿として改修をし、4年前古民家民宿を開業しました。その2年後に元は牛小屋だった納屋を改修して「なや図書館」を始めたそうです。建物は、昔ながらの立派な骨組みで、大きなガラス窓からは、緑に溢れた心地よい光が入ってきます。地元の家具職人さんが作った椅子は座りごち抜群でした。なや図書館は、とっても静かで読書に集中できそうな空間でした。(P5下段へ)



### 笑顔あふれる交流と学びの場

北淡図書館は1994年(平成6年5月1日)に旧北淡町民センターで開館し、“図書館ができた”と人々は喜んでいたのですが、翌年の平成7年1月17日、富島を震源とした阪神・淡路大震災が発生したが、世界中の人たちから多くの温かいご支援をいただき、同10月11日、復旧オープンしました。子どもから大人まで本を借りに来てセンターで遊んだり、お話しに花が咲いたりでしたが、多くの人たちは地震の怖さをまだ忘れられませんでした。それから23年後、現在の北淡図書館は今までと違い、北淡事務所と北淡公民館の複合施設で併設されています。ロビーは展示室になり地域の皆さまの趣味や昔の大切な遺産などの展示もあります。またバスターミナルも兼ねているのでいろいろな人との出会いの場になっています。



12年続く絵本の読み聞かせ

## 北淡公民館図書館

淡路市富島25-41 TEL 0799-82-1150



北淡在住「たじまゆきひこ」さんの絵本コーナー



「やなせたかし」さん直筆のアンパンマン!



### 新刊コーナー



北淡公民館だよりで、新購入分の本などの図書館情報を発信しています。

図書館の入口付近には子どもたちの大好きな「アンパンマン」の作者「やなせたかし」さんが大震災の後、旧北淡町まで来ていただきアンパンマンやバイキンマンなどを描いてくださいました。子どもたちの宝物の絵を額に入れて飾り、毎日みんなを出迎えてくれます。小さい子どもたちの顔からはこぼれんばかりの笑顔が見られます。また、淡路市在住で作家活動をされている「たじまゆきひこ」さんのコーナーでは、たじまさんの絵を壁面に飾り、下の書棚には、子どもたちにとってとても大好きな「じごくのそうべい」「みみずのかんたろう」「のら犬ボン」、第20回日本絵本賞受賞作「ふしぎなともだち」など、全部寄贈の絵本が数多く並んでいます。

また、図書館の職員は近くの「子ども学習センター」の皆さんに、絵本に親しんでほしいと、今年は毎月第2火曜日11時から、大型絵本や紙芝居を選んで読み聞かせに出かけます。4月11日の火曜日は、初めて参加する子どもたちなので心配していたのですが、元気よくイスに座って楽しく聞いていました。内容は大型絵本「おべんとうバス」と「やさいさん」、穴あき紙芝居「おかあさんどこ?」でした。終わった後は元気よく「また来てね」とうれしそうに手をふっていました。保護者の人たちも静かに絵本を聞き入っているのを見て、安心しているように感じました。図書館の職員の読み聞かせは12年目に入ったようです。子どもたちに本の大切さやおもしろさをわかってほしいと願いつつ読み聞かせをしているそうです。

(応援隊：廣岡ひろ子)



山の中の静かな「なや図書館」  
ゆったりと読書時間を楽しめますよ。

### なや図書館オーナー 草地夫妻



コワーキングスペース



いろんなジャンルの本があります。

(P4下段より)「なや図書館」は、宿泊のお客さんだけでなく、本が大好きな方も利用できます。その条件が「ご自分の本で他の人にも読んでもらいたい本を寄贈してくれる人」「図書館に置いてあるノートに寝ているときに見た夢を書いて教えてくれる人」もしくはご自由な金額をお支払いいただける人。貸し出しもしてくれますよ。図書館の奥には籠もり部屋があり、ご主人が仕事に使っていますが、コワーキングスペースとして貸し出しもしています。図書館は、基本日曜日はいつでも開いていますが、インスタグラムやホームページで確かめてから来て下さいね。他の曜日は是非ご連絡してくださいね。(応援隊：坂本厚子、村上紀代美、川原雅代)



### 淡路文化会館からのお知らせ

60歳から始める大学  
いざなぎ学園開講式



### 美術展示ボランティア委嘱式



令和5年度美術展示をお手伝いしていただくボランティアの皆様です。随時募集しています。淡路島内在住の方で美術に興味のある方は応募できます。

#### 【申し込み先・問合せ先】

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会 淡路文化会館  
〒656-1521淡路市多賀600  
TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400



【兵庫県からのお知らせ】この面に掲載の高齢者大学については、県の方針により、いっそうの講座の充実とより学びやすい講座とするため、令和6年度より運営事業者の選定を公募方式とし、学習期間や講座内容を変更する方向で現在検討中です。詳細は決まり次第お知らせします。お問合せ先：078 362 3894 兵庫県県民生活課

### 兵庫県淡路県民局からのお知らせ

「くらしの安全・安心推進員」をご存じですか？

「くらしの安全・安心推進員」は、安全で安心な暮らしを推進することを目的に、地域の消費生活のリーダーとして、消費者被害に遭いやすい高齢者や障害者等への見守りを強化するため、兵庫県が委嘱した方々です。

#### 主な活動内容

1. 被害未然防止のための見守り活動
2. 消費生活に関する情報の収集や提供活動
3. 相談の対応と相談窓口の紹介
4. 出前講座や資料配布等の啓発活動などです。

各市の新たな推進員は、

- 洲本市 13名
  - 南あわじ市 11名
  - 淡路市 19名
- です。



詳しくは、消費者センターへお問い合わせください。

淡路県民局交流渦潮室県民・商工労政課  
(消費者センター)

☎0799-26-3360

### (一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

#### ☆令和5年度 第1回淡路島くにうみ講座

「御食国淡路」再発見 美食地質学からのアプローチ

■講師 巽好幸氏

(ジオリブ研究所所長・神戸大学名誉教授)

■日時 7月10日(月)14時~15時20分

■場所 洲本市文化体育館 1階 会議室

■内容 大地の変動が食文化にも大きな影響を与えていると提唱する「美食地質学」の視点から「御食国淡路島」の食についてお話しいたします。

(申込フォーム⇒)

■定員 先着150名(無料)

※事前予約制 締切:6月30日(金)



#### ☆第15回永田青嵐顕彰全国俳句大会 作品募集

淡路島が生んだ偉人、永田青嵐を顕彰する俳句大会を開催するため、広く作品を募集します。

■投句要領

未発表の近作1人2句以内(有季定型・投句料無料)。本大会投句用紙又は任意の様式に必要な事項を明記の上郵送又はFAXで投句してください。

(E-mail、ホームページからの投句も可能)

■募集部門 (1)一般の部(2)学生(小・中・高校生)の部

■締切 令和5年9月30日(土)

申込・問い合わせ先:(一財)淡路島くにうみ協会  
電話:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521  
E-mail: awajishima@kuniumi.or.jp  
URL: https://www.kuniumi.or.jp

# インフォメーション



## ご注意

各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

## ◆淡路市立しづかホール

所 〒656-2132淡路市志筑新島5-4  
 ☎ 0799-62-2001 ☎ 0799-62-6465  
 Mail : info@shizukahall.com  
 休火曜日

### アニソンライブ3

#### 2023 in 淡路島

ドラゴンボールZ、ONE PIECE、仮面ライダー龍騎、ウルトラマンZなどのアニソンが楽しめるライブです。ぜひお越しください。

【日時】 6月25日(日)  
 14:00開演

#### 【料金】

○前売・一般4,000円(税込)  
 ○当日・一般4,500円(税込)

※全席指定

※未就学児童入場不可

【場所】 淡路市立しづかホール



## 篠笛・和太鼓教室生徒募集

日本古来の文化、大自然や生活と深く結びついた楽器を奏でて、音を楽しみます。

また想像したものを形にし創造していく中で、自身を開放し表現できる力を育みます。ゆっくり基礎から学べます。

【講師】 嶋本かおり(篠笛奏者)  
 太鼓唄七海(和太鼓奏者)

【日時】 ●6月8日(木)  
 〈篠笛・和太鼓合同教室〉

●6月15日(木)  
 〈篠笛教室〉

18:00-19:30

【場所】 リハーサル室

【料金】 ¥1,500(1回)

※初回体験500円

## ◆県立淡路島公園 県立あわじ石の寝屋緑地

所 〒656-2301 淡路市楠本2425-2  
 ☎ 0799-72-5377 ☎ 0799-72-5378

### 県立淡路島公園アジサイまつり

6月10日(土)~7月9日(日)

- ・園内自由散策
- ・スタンプラリー、フォトコンテスト開催(申込や参加費は不要)



### <石の寝屋緑地>キノコ苔観察会

6月29日(木) 10:00~

(日程は前後する場合があります)

講師を迎え、石の寝屋緑地に生息する苔やキノコを観察します。参加費無料、事前申し込み制(1か月くらい前からHPで告知します)



## ◆淡路人形座公演案内

所 656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先  
 ☎ 0799-52-0260 ☎ 0799-52-3072  
 Mail : awajiningyo@gmail.com

### 6月公演案内

半日で淡路人形をまるごと  
 (バックステージ・神事・人形浄瑠璃)体感しよう!

6月1日(木)~30日(金)

時 10:00~、15:00~

「バックステージ」・「人形解説」・「戎舞」

開 11:10~、13:30~

「戎舞」・「人形解説」・「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」

料 大人 1,800円 中高生1,300円

小学生1,000円 幼児 300円

※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

### 【淡路人形座へご来座されるお客様へのお知らせとお願い】

淡路人形座では新型コロナウイルス感染症予防のためにご入場の際の検温、手指の消毒、劇場内ではマスクの着用のご協力をお願いしております。

#### 【定時公演】

時 10:00、11:10、13:30、15:00

※30名様以上の場合、下記の時間帯で臨時公演も可能です。(15日前までの事前予約が必要です。)

#### 【臨時公演】

時 9:00、16:00

#### 【6月の休館日】

6月7日(水)、14日(水)、21日(水)

22日(木) 28日(水)

# インフォメーション



## ご注意

各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

## ◆淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600  
☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400  
時 9:00～16:00 観覧無料

### 今月の美術展示

### 兵庫県水墨画協会秀作選抜展

2023年6月7日～6月11日に開催される兵庫県水墨画協会公募展「原田の森ギャラリー」での上位入賞者や理事等の秀作抜粋作品の展示です。

6月14日(水)～6月26日(月)  
9:00～16:00  
6月26日(月) 15:00まで  
美術展示室・県民ギャラリー

### 野々花作品展

自然に咲いている山野草は、とても小さくかわいく、神秘につつまれています。自然の花をたくさんの人に知っていただく作品展です。

6月28日(水)～7月11日(火)  
9:00～16:00  
美術展示室

## ◆兵庫県立淡路夢舞台公苑温室 あわじグリーン館

〒656-2306 淡路市夢舞台4  
☎0799-74-1200 ☎0799-74-1201  
時 10:00～18:00  
(最終入館は閉館の30分前)

### ホワイトガーデン

5月20日(土)～7月9日(日)  
¥一般750円 70歳以上370円  
高校生以下無料 ※70歳以上は生年月日  
記載の証明提示



### ポスター展示 〈牧野富太郎と兵庫・淡路〉

4月22日(土)～10月31日(火)  
入館料のみ



## ◆洲本市文化体育館

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17  
☎0799-25-3321 ☎0799-25-3325  
休 火曜日休館 時 9:00～21:00

### 第29回爽美会日本画展

6月3日(土)～6月5日(月)  
10:00～17:00 最終日16:00まで  
会議室1A  
問合せ先 富山 早苗

☎090-9271-1313

### 淡路ハンドメイドクラブ 作品販売展

6月17日(土)～6月18日(日)  
10:00～17:00 初日は11:00～  
会議室1A  
問合せ先 小原(コハラ)

☎0799-26-1818

### 洲本高校ミュージックダンス部 LAST LIVE(卒業公演)

6月18日(日)  
時間は未定  
文化ホール(しばえもん座)  
問い合わせ先 洲本高校  
ミュージックダンス部  
要申込(チケット必要)

## 編・集・だ・よ・り

猫好きな方の読書空間を見つけました。新五色海岸のすぐ近くにある『Book & Coffee coyomi』です。お店の扉をあけると“ニャー”と猫のハチが出迎えてくれます。人によくなついていくすぐ近寄ってきます。猫と戯れながら読書というのも大ありでは？

《応援隊：瀬戸由美子》



「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願ひします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちら是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会

〒656-1521 淡路市多賀600

☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400

E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp

H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

# 私たちはポケットあわじを応援します。

